

廃炉国際共同研究センター (CLADS) について

資料 6-1

- 平成27年4月、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構(JAEA)に「廃炉国際共同研究センター」を設置。
- JAEAを中核とした国際的な研究開発拠点を構築し、国内外の大学、研究機関、産業界等の人材が交流するネットワークを形成。産学官による研究開発と人材育成を一体的に進める体制を構築。
- 幅広い分野に係る研究開発の拠点として、福島県内に「国際共同研究棟」を整備(平成29年3月竣工予定)。
 - ※「国際共同研究棟」の立地場所について、富岡町王塚地区に決定(平成27年8月公表)。
- 福島での研究開発拠点としてJAEAが別途整備する「楢葉遠隔技術開発センター」(平成27年10月～)、「大熊分析・研究センター」(平成29年度～)を活用した共同研究を順次開始。

